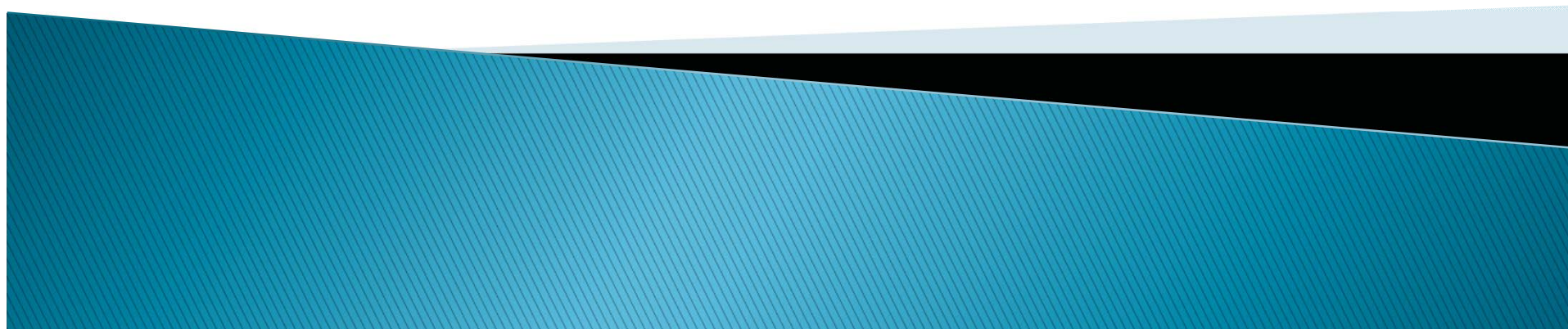


# 公共事業に係る効果等について

道路改良事業

国道263号(大和工区)

(道路課)



# ○事業概要

- 事業名 道路改良事業
- 路線名 一般国道263号(大和工区)
- 所在地 佐賀市大和町
- 工期 昭和46年度～平成17年度
- 総事業費 約110億円
- 事業内容 道路改良

L=9.6km W=6.5(11.0)m

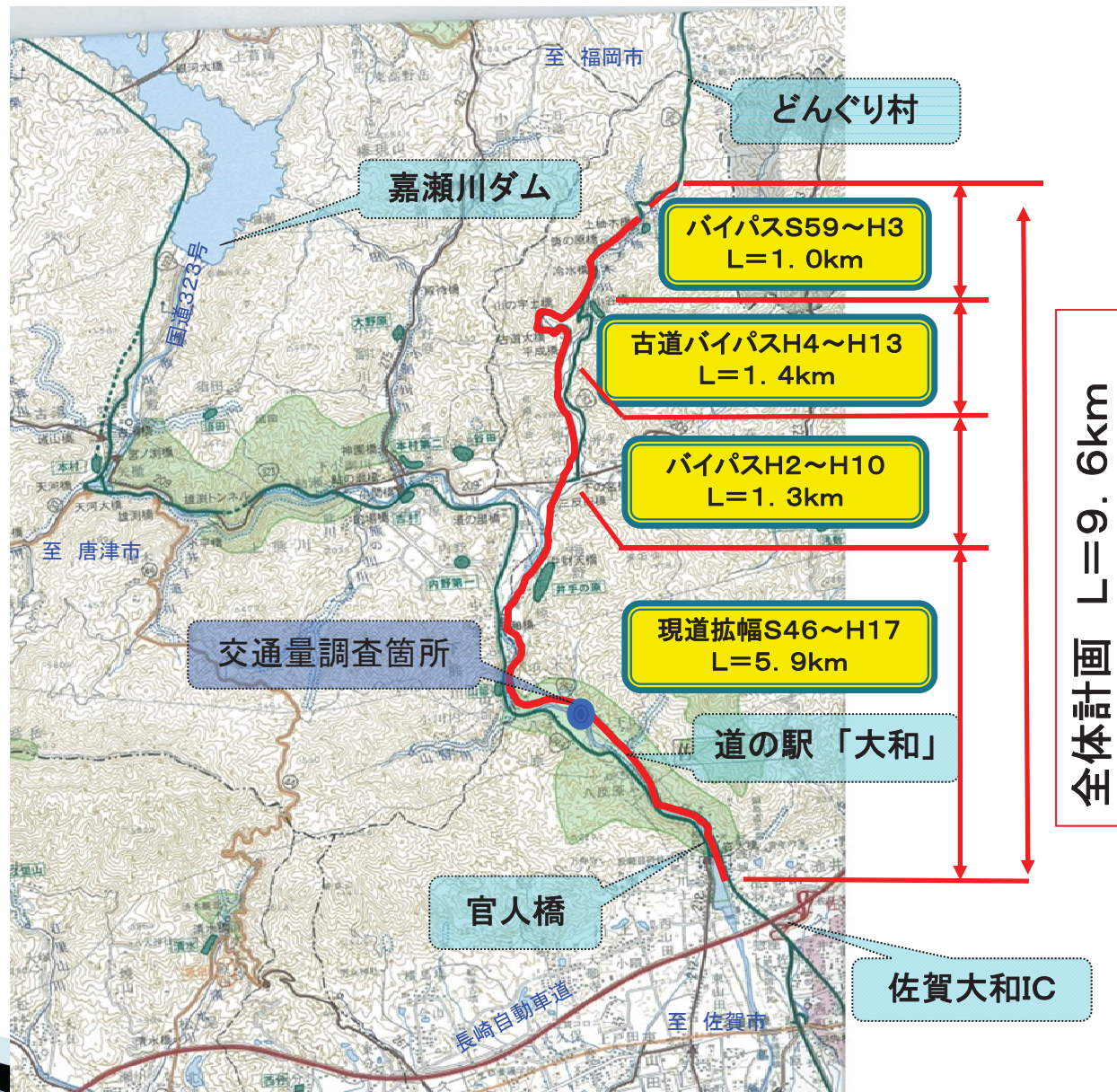
## ○整備前状況

車道が1車線と狭いうえに急カーブが連続しており、円滑な交通に支障を来たし、危険な状況

## ○道路整備状況

現在の基準に適応した車道幅員の確保及び歩道設置

# ○事業位置 ①



# ○背景と目的

- 車道が1車線と狭く、円滑な通行に支障をきたしている。
- 急カーブが連続し、走行に危険な状態が発生している

よって

- 通行車両の円滑な走行確保
- 自転車や歩行者の交通安全確保
- 経済性を考慮

そのため

- バイパスと現道拡幅を併用した道路整備

# ○整備前(旧道)状況

幅員が狭く走行が危険！



線形不良(連続的な急カーブ)  
で円滑な走行に支障！

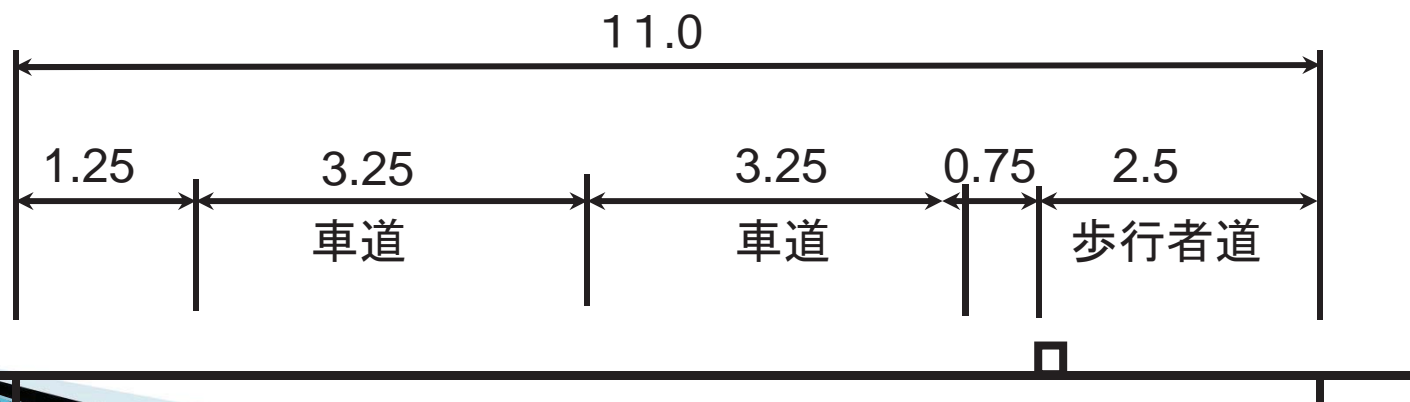
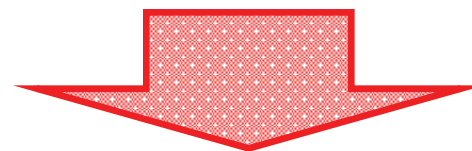


# ○整備計画(標準横断図)

整備前(最小幅員)



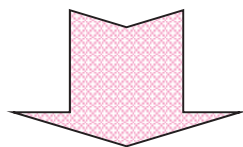
整備後



# ○整備状況写真



走行速度  
(H11)28.7km/h  
(H22)56.2km/h

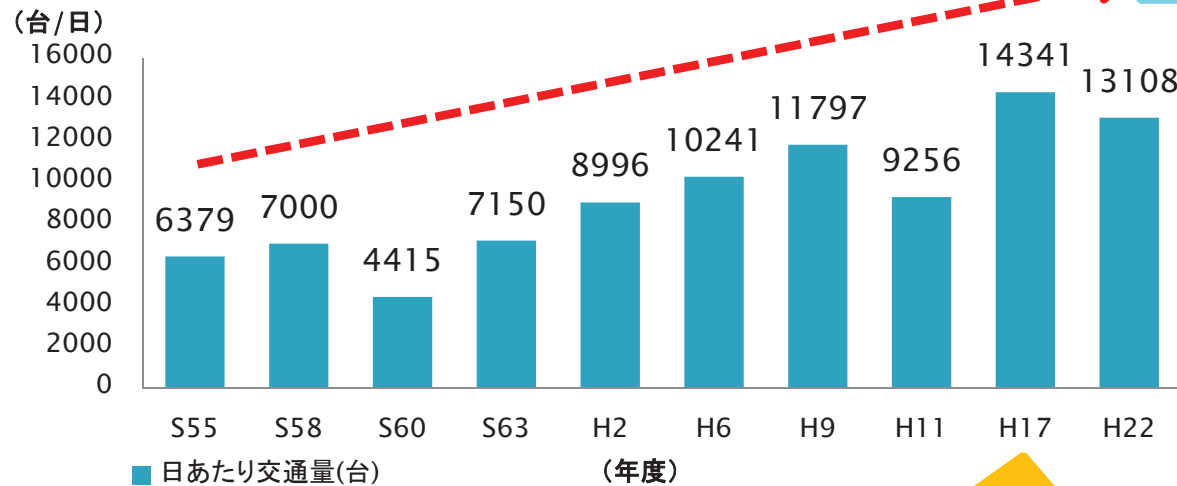


時間短縮 (バイパス部)  
7.7分(旧道) → 4分(バイパス)  
約4分の時間短縮が図られた  
(バイパス部分 L=3.7kmが対象)

円滑な交通の確保

# ○社会経済情勢の変化 ①

## ○交通量の推移



昭和55年⇒平成22年  
約2倍増加

毎年度  
交通量が増加

大和工区 全線供用開始

## ○交通事故の推移

死亡者 H10・H11・H12 各1名

➡ 古道バイパス供用以降（H14～）死亡者 0名

事故件数 ピーク(H13) 23件

➡ H14年以降減少が続き、H21年は12件まで減少

(事故データ H21最新)



# ○社会経済情勢の変化 ②

どんぐり村



昭和63年4月 開園

巨石パーク



平成7年4月 開園

道の駅「大和」



平成14年10月 供用

三瀬温泉  
やまびこの湯



平成13年4月 オープン

# ○維持管理状況

- ・県が管理する他の道路と同様の維持管理及び補修の実施

## 【県内道路の維持管理】

- 定期的な道路パトロール(2回/週)
- 伐採(随時)
- 落下物の撤去
- 動物の死骸処理
- 局部損傷の修繕 等

# ○県民の意見

## 【メリット】

- スムーズな通行ができるようになった。
- バイパスに歩道が整備され、児童を含む歩行者や、中学高校生の自転車が、安心して通行できるようになった。
- バイパス整備されたことで、観光等の施設が増え、地域が活性化した。
- 旧道では交通量が減り、民地から道路への出入りが容易になった。
- バイパス整備により、時間短縮が図られた。

# ○県民の意見

## 【デメリット】

○バイパス整備により交通量が増えた感じがする

○バイパスを通行する車両が、スピードを出すため危険を感じる。

